



鞠の浦学園だより



No.10
2022年(令和4年)9月6日

自らの成長を実感できる取組を積み重ねる!

～生活リズムを大切に、ゆっくり、ゆったりスタート!～

コロナも残暑も心配する中、2学期が始まりました。

今朝、台風11号の影響も心配しましたが、幸い大丈夫でした。生活リズムを大切に、ゆっくり、ゆったりスタートです。毎日、学園の玄関に入ると元氣をもらいます。それは、深本養護教諭が作成した掲示物です。

大きな字で「9月1日は防災の日」とあり、「防災〇×クイズ～こんなとき、あなたならどうする?～」に続き、「防災リュック」に必要なものをまとめるというよとまとめられています。必要なものとそうでないものを分ける体験もあり、工夫の素晴らしさに感心します。

ところで、本学園には子ども達の健康問題等を相談し助言をいただく学校医さんと学校薬剤師さんがいます。夏休みにも、職員研修でお世話になりましたが、薬剤師の山崎大輔さん(ファーマシイ株)が仕事を目標された経緯とやりがいを紹介します。

実は薬剤師になりたいと思って薬剤師になったわけではありません。高校生の時、数学・物理・科学が得意でそれらの科目の配点が多い薬学部を受検しました。最初は、製薬会社で研究をしようと思っていましたが、大学で勉強していく中で臨床も面白そうだなと感じて薬局の薬剤師になる道を選択しました。卒業してずっとファーマシイで働いていますが、素晴らしい仲間にも恵まれ、後悔は全くしていません。

やりがいは、自分自身が誠実に一生懸命患者さんや地域の方のために仕事をしていると「ありがとう」という言葉をたくさんいただけることです。今回の研修でも、先生方からの感想を読ませていただき、本当にやって良かったと思っております。

子ども達に、将来の夢や目標を聞いてみると様々です。パン屋さん、大工さん、ユーチューバー、プロ野球選手、社長さん、海外の大学で勉強したい...いいな。また、今は特にない子ども達もいます。

これからも、しっかりと自分を見つめ自分のことを考える時間を大切にする。仲間と学び合い、自らの成長を実感できる取組を積み重ねる。人と比べて、「早い遅い」とか、「できる・できない」とかではない。まわりの大人は、信頼し、任せて、支え続けることが大切なのです。

つながる学び～1学期から2学期へ～

夏休みの間も止まることなく、いろいろな所で子ども達の頑張っている姿が見られました。いろいろな挑戦が2学期のいいスタートにつながっています。

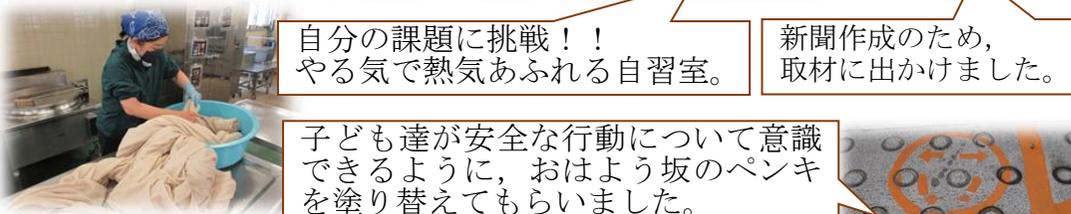
準備万端!!

子ども司書として2学期の取組みの準備を着々と...



自分の課題に挑戦!! やる気で熱気あふれる自習室。

新聞作成のため、取材に出かけました。



子ども達が安全な行動について意識できるように、おはよう坂のペンキを塗り替えてもらいました。

給食技術員の先生方が、1枚1枚手洗いでカーテンをきれいにしてくださいました。おかげで、教室の空気が澄んでいます。

始業式!

自分が夏休みに頑張ったことを全校の児童生徒に向けて伝えました。作品を見せながらの発表から夢中で取組んだことが伝わってきました。



可能性は無限大!

大嶋啓介さんをお招きし、「可能性を伸ばす最高の方法」と題してお話をさせていただきました。

予祝メンタルトレーナーとして、子ども達や指導者と関わる中で気付いた可能性の高め方を教えていただきました。



自分自身のことを見つめ、友達の考えに気付く時間になりました。